

# 基本施策評価シート

基本施策最終評価
A

基本施策通し番号 8

基本施策 子どもと子育て家庭への支援  
 構成施策

施策番号	施策名	施策最終評価
施策1	子育て支援サービスの充実	A
施策2	保育サービスの充実	A
施策3	子どもの良好な生活環境の確保	A
施策4	婚活に関する支援	C

## 成果指標

指標	内容	令和2年度 目標	令和2年度末 実績	単位	令和2年度の成果の検証
地域子育て支援センターの利用者数	子育て支援センター登録児童数	430	383	人	児童数の減少やコロナによる閉館などの影響で目標数値に対して89%の達成度に留まった。月2回の土曜開所やリモート相談を実施するなど、利便性向上と利用促進に努めた。
婚活セミナー参加者数	婚活セミナーに参加した独身者の年間延べ人数	250	—	人	平成30年度を持って事業終了

## 後期基本計画策定時の「現状」と「課題」

現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化の急速な進展や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化など子どもと子育てを取り巻く環境が変化している。</li> <li>・晩婚化が進むとともに、生涯未婚率も上昇してきている。</li> </ul>
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域社会全体で子育てを応援し、人と人のつながりを大切にする「結の心」で支え合いながら子育てができるまちづくりの実現</li> <li>・婚活への支援</li> </ul>

## 社会情勢・市民ニーズの変化

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、外出や施設の利用を自粛する傾向が見られた。</li> <li>・一時預かり、延長保育、障害児保育、医療的ケア児の受け入れや、放課後の子どもの居場所づくりなど、さまざまなニーズが存在する。</li> <li>・若者にとっての「自然な出会い」が既存の講座やイベントへの参加だけでなく、マッチングアプリなどを活用することも自然な出会いの一つとなっている。</li> </ul>
--	---

## 現在の「現状」と「課題」

現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年以降220人前後で推移していた年間出生数が、平成29年以降200人を下回った。令和元年は令和婚の影響もあり161人に減少したが、令和2年は191人と増加に転じた。</li> <li>・保育所等への入所児童の低年齢化が進んでおり、障害児や気がかりな児童の入所も増えている。</li> <li>・新規児童虐待相談件数が増加しており、その背景にある家庭環境、保護者の養育能力など、原因が複雑化している。</li> </ul>
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを取り巻く社会環境の変化等により、保護者の多様なニーズに対応できる子育てサービスを提供する必要がある。</li> <li>・保育所等の入所については、今後の子どもの出生数及び入所希望児童数の見込み等から、適切な利用定員について検討していく必要がある。</li> <li>・保育所等の気がかりな児童の増加に伴い、専門的な支援や対処ができる保育士等の資質向上が必要である。</li> <li>・医療的ケア児の保育所での受け入れに当たり、専門職の配置、安全な保育環境の整備が必要である。</li> <li>・児童虐待が疑われ保護を必要とする児童に対し、児童相談所や保育所、学校等の関係機関と連携し、早期発見と迅速な支援策を講じることが必要である。</li> </ul>

## 基本施策の「成果」

成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども医療費の対象者を拡大するとともに、窓口完全無料化を行うなど、子育てに関する経済的負担の軽減については、全国トップクラスの取り組みとなった。</li> <li>・適正な保育の実施をはじめ、一時預かりや延長保育、医療的ケア児の受け入れなど良好できめ細かな保育サービスを提供できた。</li> <li>・児童虐待やネグレクトなどの事案に対しても、関係機関との連携を図り、早期に適切に対応した。</li> </ul>
-----	---

## 改善点

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期子ども・子育て支援事業計画に基づく施策の実施状況や実績については、「大野市子ども・子育て会議」や「大野市教育行政点検評価委員会」における点検や評価を踏まえ、改善を図る。</li> <li>・子育て世代が安心して子育てでき、全ての子どもが健やかに成長し、保護者が子育てに喜びを感じられるよう、さまざまなサービスを浸透させるために、「大野ですくすく子育て応援パッケージ」のブラッシュアップを図り、情報発信していく。</li> <li>・結婚(婚活)支援については、より若者の感覚に合った手法(ふくい婚活サポートセンターのマッチングシステム)の浸透を図る。</li> </ul>
--	---